

妙安寺だより 357

開山 可観院日延上人 (5)

〔妙安寺の歴史〕

(1) 歴代上人(判明した部分) 開山可観院日延上人・第2世日純上人・第3世日衛上人・第4世日義上人・第5世日随上人・第6世通應院日道上人・第7世日通上人・第8世日妙上人・第9世善海上人・第10世日通上人・第11世日通上人・第12世日通上人・第13世日通上人・第14世光壽院日義上人・第15世潮光院日明上人・第16世日通上人・第17世日鏡上人・第18世行詮院日脱大徳・第19世日通上人・第20世日通上人・第21世日通上人・第22世日廣上人・第23世日純上人・第24世稱真院日深上人・第25世稱感院日應上人・第26世稱玄院日治上人・第27世稱量院日紀上人(現住職)と代々継承されていきました。

(2) 歴代上人時代の出来事(判明した部分)

①日脱大徳代 安政3年、大暴風のため倒壊した本堂などの建物を再建。本堂は6間に5間、庫裡は3間に5間。

②日廣上人代 明治4年、玄関、座敷の増築。

③日應上人代 昭和3年、境内地の一部を隔離病院(結核・赤痢・その他の伝染病)建築のため福岡市へ寄贈し、荒津病院(現・子供病院と感染症センター)が建設された。

昭和5年、墓地の改葬、境内地整備。昭和16年、火災のため本堂・庫裡を全焼。昭和18年本堂が完成、庫裡は本堂の廃材により建築された。

④日治上人代 昭和39年、日延上人300遠忌記念事業として庫裡の新築。境内地の整備。

⑤現住職・日紀上人代 昭和58年より平成8年まで、境内地周囲のブロック塀改修、位牌堂改装、永代供養塔の新設、本堂の屋根瓦葺き工事、庫裡の新築、境内地の整備、山門の新築(故・森安東夫妻の寄贈)、駐車場の新設(2カ所)。

開山 可観院日延上人第350遠忌法要

平成26年5月25日午後1時より ご遠忌法要 午後2時より 記念法話
午後4時より 夕食会(西鉄グランドホテル)

*夕食会について、会費は入りませんので、奮ってご出席をお願いします。

なお、欠席の返事の方で、夕食会へ出席希望の方は、5月10日まで電話にてご連絡ください。